

Press Release

報道関係者各位

令和8年8月10日

北陸新幹線 舞鶴誘致促進会議の活動停止について

北陸新幹線敦賀・新大阪間のルート検討について、去る7月15日に開催された「与党整備委員会」において、「小浜・京都ルート【桂川案】」に決定されました。

この決定を受け、7月29日、与党の責任者会議において、「今後政府に対し【桂川案】で申し入れを行い、来年度までに認可着工を目指す」こととされました。

これまで、北陸新幹線 舞鶴誘致促進会議では、舞鶴市が安全保障・海上保安、エネルギー供給、物流・交流の拠点であること。さらには災害時のリダンダンシー（代替性）を担う要衝として重要な役割を担っているという「舞鶴ルート」の優位性を主張し誘致に取り組んでまいりましたが、今回の結果を受け、「舞鶴ルート」の誘致活動につきましては一つの節目を迎えたものとし、北陸新幹線 舞鶴誘致促進会議の活動を停止することとしましたので、お知らせします。

1 活動概要

- (1) 設立年月日 令和8年4月1日
- (2) 構成団体 舞鶴市、舞鶴市議会、舞鶴商工会議所
- (3) 役員 会長：舞鶴市長、副会長：舞鶴市議会議長、舞鶴商工会議所会頭
- (4) サポーター数 1,080人・団体（個人995人、85団体）※令和8年7月15日現在
- (5) 活動実績

実施日	内 容
令和8年2月21日（土）	北陸新幹線 舞鶴誘致促進会議 キックオフ・ミーティング
令和8年4月29日（祝）	北陸新幹線 舞鶴誘致促進会議 設立総会・記念講演会 記念講演会「次世代の日本海国土軸はここから創る」 講師：石丸 修平 氏（福岡地域戦略推進協議会 事務局長） 東 博暢 氏（日本総合研究所 / 舞鶴市政策アドバイザー）
令和8年5月20日（水）	京都府知事への要望 対 応：京都府 武田 一寧 副知事 要望事項： 北陸新幹線「舞鶴ルート」支持の表明を！ ▶舞鶴ルートによる京都府北部地域の振興 ▶山陰新幹線の整備に向けた取組推進 ▶並行在来線を経営分離しないために必要な措置の検討 ▶新幹線整備予算の拡大と地元負担のあり方の見直し

2 問い合わせ先

北陸新幹線 舞鶴誘致促進会議 事務局（舞鶴市政策推進部企画政策課内）

TEL：0773-66-1042



休日の部活動を
地域に展開

舞鶴市 企画政策課（担当：後、川北）

〒625-8555 舞鶴市字北吸1044

TEL:0773-66-1042、FAX：0773-62-5099

E-mail:plan@city.maizuru.lg.jp

北陸新幹線舞鶴誘致促進会議の活動停止について

さて、去る7月15日に開催された「与党整備委員会」において、北陸新幹線 敦賀・新大阪間のルートが「小浜・京都ルート【桂川案】」に決定されました。

この決定を受け、7月29日、与党の責任者会議において、「今後政府に対し【桂川案】で申し入れを行い、来年度までに認可着工を目指す」こととされました。

これまで、私たちは「舞鶴ルート」誘致活動において、舞鶴市が安全保障・海上保安、エネルギー供給、物流・交流の拠点であること。さらには災害時のリダンダンシー（代替性）を担う要衝として重要な役割を担っているという「舞鶴ルート」の優位性を主張し誘致に取り組んできたところであり、今も「舞鶴ルート」が最も国策に資するルートであるとの考えに変わりはありません。

しかし、今回の結果を受け、「舞鶴ルート」の誘致活動につきましては一つの節目を迎えたものとし、「北陸新幹線 舞鶴誘致促進会議」の活動を停止することとしましたので、ここにご報告いたします。

これまで「舞鶴ルート」実現に向け、心を一つにし、活動を支えてくださいました皆様に、衷心より厚く御礼申し上げます。

皆様お一人おひとりが、未来を担う子どもたちのために、「舞鶴ルート」誘致の取組にご参画いただき、取組の輪を広げていただいた結果、去る7月14日には、6府県の47市町村合同で、国や国会議員に対し「舞鶴ルート」を要望するにまで至り、「舞鶴ルート」誘致の取組の輪を大きく広げることができました。

また、一連の誘致活動においては、舞鶴市が安全保障やエネルギーといった国策において重要な役割を担っていることを、様々なメディアを通じて広く社会に発信することもできました。

残念ながら北陸新幹線 舞鶴ルートの実現には至りませんでした。今回の与党整備委員会のとりまとめにおいては、「舞鶴ルート」への言及があり、山陰新幹線の検討において「舞鶴ルート」の可能性が示唆されたところでもあります。

これもひとえに、市民や事業者の皆様をはじめ、関係自治体とともに「舞鶴ルート」誘致に取り組んだ活動の賜物であり、重ねて感謝申し上げます。次第であります。

この度の誘致活動を通じて、多くの市民や事業者の皆様が舞鶴の未来を「思い」「考え」「行動」されたことは、今後のまちづくりを支える大きな力となり、舞鶴の飛躍へと必ずつながるものと確信しております。

皆様には、今後とも舞鶴市のさらなる発展に向け、変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年8月10日

北陸新幹線 舞鶴誘致促進会議

会長	舞鶴市	鴨田 秋津
副会長	舞鶴市議会議長	肝付 隆治
副会長	舞鶴商工会議所会頭	嵯峨根 仁史